

クルマでGO!

小倉から40分
博多から60分
鞍手ICから30分



交通
アクセス



あし
や

福岡

ASHIYA TOWN
TOUR GUIDE
BOOK

芦屋

バスでGO!

折尾から20分
遠賀川から15分



芦屋の魅力を
あなたの目で、肌で
体感してみませんか。



観る 楽しむ
知る 遊ぶ



芦屋町観光協会

〒807-0133
福岡県遠賀郡芦屋町大字芦屋1455-284
TEL.093-221-1001
FAX.093-221-1002
ホームページ
<https://ashikan.jp/>



観光協会HP

芦屋町役場 産業観光課 商工観光係

〒807-0198 福岡県遠賀郡芦屋町幸町2-20
TEL.093-223-3542 FAX.093-223-3927
ホームページ <https://www.town.ashiya.lg.jp/>



町公式 HP



町公式 Instagram



町公式 facebook



町公式 LINE



芦屋釜の里 Instagram

令和6年4月改訂

あっ そうだ!

芦屋に
行こう!!



目次

観 ~芦屋の景観・花~1

釜 ~芦屋釜~3

歴 ~芦屋の歴史・文化~5

芦屋町ガイドマップ(地図)7

楽 ~芦屋のレジャー~9

催 ~芦屋のイベント~11

映 ~芦屋ロケ映画~13

品 ~芦屋町ブランド認定品~ ...14

サイクリングルートマップ15



芦屋町イメージキャラクター
「アッシー」

観



■ なみかけ大橋

夏井ヶ浜はまゆう公園は、美しい海岸線が一望できる芦屋町を代表する景観地です。海側には夕日の見える展望園地や響愛の鐘、園内中央には“はまゆう畑”が広がり、隣には展望台もあります。大切な人と素敵なひとときをお過ごしください。

探してみよう!
隠れスポット

園内にはハートの敷石が隠されています。

設置されている恋人の聖地モニュメント「INFINITY LOVE(インフィニティラブ)」には、オリジナルの南京錠を掛けることができます。



■ はまゆう公園展望台 地図 H-2



鐘には、外側に“はまゆう”の文様、内側に「愛」の文字が入っています。材料は地元小学生の将来の夢などを書いた銅板を溶かし込み、「芦屋釜の里」工房の鋳物師の手により作られました。

■ 夏井ヶ浜はまゆう公園「響愛の鐘」「インフィニティラブ」 地図 H-1



沖の洞山には、大きな、大きな洞穴があります。その昔、神功皇后が戦いに行く途中、芦屋に立ち寄り、必勝を誓って矢を射ると、矢は小島を貫通し、その穴が大きくなって洞穴になったという昔話があります。



■ 洞山 地図 D-1

なみかけ遊歩道は海の浸食作用によって作り上げられた自然の彫刻道で、遠賀川河口の山鹿から洞山、千畳敷、夏井ヶ浜へと続いています。とても美しい海岸線のため、古くは万葉集など詩歌に詠われています。

芦屋には洞山という2つの岩山が連なったとても珍しい島があります。手前は「堂山」、空洞を見せているのが「洞山」です。もとは満潮時、離れた2つの島でしたが、現在はともに地続きとなり、総称で洞山と呼ばれています。周辺には海の浸食作用でできた平らな岩盤が連なっている千畳敷と呼ばれる場所があり、磯遊びや釣り場として地元の人達に親しまれています。また、芦屋は夕日の美しさも有名で、絶景ポイントがたくさんあり、水平線に沈む夕日を見ることが出来ます。



■ なみかけ遊歩道 地図 E-2

Flower 花

山桜(魚見公園) 地図 E-2



なんじゃもんじゃ(岡湊神社) 地図 D-5



もみじ(魚見公園) 地図 E-2



ダルマギク(堂山) 地図 E-1



いちよう(神武天皇社) 地図 B-4



はまゆう(夏井ヶ浜) 地図 H-2

1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
			山桜								
				なんじゃもんじゃ							
							はまゆう				
								いちよう			
										ダルマギク	
										もみじ	

花どよみ

「浜おもと」とも呼ばれるはまゆうは、芦屋町の町花として親しまれています。夏井ヶ浜の自生地は県の天然記念物にも指定され、毎年夏に見事な花を咲かせています。

浜木綿(学名: Crinum asiaticum) ヒガンバナ科の多年草。水はけが良く日あたりの良い場所を好み、主に温暖な海浜で見られる。

釜



茶のこころ、巧みの技
現代によみがえる芦屋釜

写真：重要文化財芦屋殿地真形釜（芦屋町所蔵）

南北朝時代頃から製作が始まり、室町時代にかけて茶の湯釜の名品として名を馳せた「芦屋釜」。その芸術性、技術力に対する評価は高く、国の重要文化財に指定されている茶の湯釜9点のうち8点を芦屋釜が占めています。芦屋釜の里では、令和6年11月にリニューアルオープンを予定しています。



大茶室「蘆庵(ろあん)」

5月に行われる開園記念茶会の他、年に数回茶会が開かれます。茶室の見学をしたり庭園を眺めたりしながらゆっくり過ごせます。希望すれば濡縁から鯉の餌やりもできます。

芦屋釜の里 地図F-2

季節の花と緑あふれる3000坪の日本庭園の中に、大小の茶室、芦屋釜の里資料館、芦屋釜復興工房、いつでも抹茶を楽しむ立礼席が点在しています。

福岡県速賀郡芦屋町大字山鹿1558-3

電話：093-223-5881

営業時間：9時～17時(入館16時40分まで)

定休日：月曜日(定休日が祝日の場合は翌日休) 年末年始

入館料：中学生以上200円 小学生100円

令和6年11月からは、入館料等が変更になります。



小茶室「吟風亭(ぎんふうてい)」

露地や腰掛待合もある本格的な茶室。貸切で茶会を開くこともできます。



芦屋釜復興工房

現代の芦屋鋳物師が新しい作品づくりと研究に取り組んでいます。作業の様子を外から見るができます。



芦屋釜の里資料館

芦屋釜復興工房で製作された釜を常設展示。特別展、企画展も開催しています。



立礼席

いつでも抹茶を楽しめます。夏季限定の抹茶アイスは毎年楽しみにしているファンも多くいます。



芦屋釜チョコ(左)、芦屋釜ろん(右)は芦屋町ブランド認定品

歴史

古くから歴史を積み重ねてきたまち「芦屋」。まちの様々な所に存在する、歴史・文化にあなたも一度触れてみませんか。



芦屋町の歴史は古く、縄文時代にはすでにこの地で生活する人々がいたことは、「山鹿貝塚」などの調査からわかっています。「山鹿貝塚」では、シャーマン(呪術者)と考えられる多数の装飾品を着けた女性の人骨が発見されており、全国的にも有名です。

初詣やお宮参りなどで馴染み深い岡湊神社は、『日本書紀』に記されている「大倉主命(おおくらぬしのみこと)」と「菟夫羅媛命(つぶらひめのみこと)」のほか、相殿として「天照皇大神(あまてらすすめらのおみかみ)」「神武天皇」「素戔嗚命(すさのおのみこと)」が祭られています。「岡(崗)」は『日本書紀』に「岡水門」として登場する芦屋の大変古い呼称です。

また、岡湊神社宮司家の屋敷内には、寛永14年(1637)、天草四郎の島原の乱のおり、黒田藩の将士が原城内にあった蘇鉄を持ち帰り神社の境内に植えたと言われる大蘇鉄があります。わが国の三大蘇鉄のうちのひとつといわれ、県の天然記念物に指定されています。



■ 狩尾(須賀)神社 地図 E-3

年間通しての主な祭は、7月に子供山笠行事が行われる祇園祭や、室町時代から続く古式豊かな筑前御殿神楽が奉納される宮日祭(10月)などがあり、伝統と文化を地域と共に守り続けています。



■ 千光院大蘇鉄 地図 D-5

御朱印



岡湊神社御朱印



狩尾(須賀)神社御朱印

『日本書紀』等にも記載され歴史が非常に古い狩尾神社ですが、昭和40年代に社殿が焼失したため、御神体を一時的に元町区の須賀神社へ合祀し現在に至っています。

民俗文化財

■ 八朔の節句

一 国選択無形民俗文化財 一

芦屋の伝統としていまも息づくのが「八朔の節句」です。長男長女が初めて迎える八月朔日(旧暦8月1日、現在は9月1日)に、男子はわら馬を、女子には米の粉を蒸した団子に彩色して人形にした団子雛(だごびいな)を飾り、その子の健やかな成長を願います。約300年前から伝わる芦屋の貴重な民俗行事です。



■ はねそ

一 県指定無形民俗文化財 一

はねそとは、芦屋・山鹿に200年以上も前から伝わる盆踊りです。初盆を迎える家の前で、供養のために踊られていましたが、今は町の盆踊りに組み入れられ、夏の行事の一つとなっています。時宗の念仏踊りが変化したものと考えられます。



■ ひらた船 地図 C-4

一 県指定有形民俗文化財 一

長さ13.8メートル、幅2.7メートルの木造船。古くから遠賀川流域の米や産物などの輸送を担い、江戸末期からは石炭を輸送する船として使われていました。五平太船とも呼ばれ一時は総数七千隻に至りましたが、明治時代に入り、鉄道が開通してからは時代の推移と共に姿を消しました。



■ 芦屋歴史の里(歴史民俗資料館) 地図 F-2

芦屋町の歴史がたくさんの展示物によって紹介されています。太古からの歴史を物語る山鹿貝塚の人骨などの考古資料や農具、漁具などの民俗資料、さらに芦屋釜の鋳型などの発掘資料も展示されています。芦屋町の奥深い歴史や文化を知ることができます。



■ 芦屋歴史の里(歴史民俗資料館)

福岡県遠賀郡芦屋町大字山鹿1200

電話: 093-222-2555

営業時間: 9時~17時(入館16時30分まで)

定休日: 月曜日(定休日が祝日の場合は翌日休) 年末年始

入館料: 中学生以上200円 小学生100円

令和6年11月からは、入館料等が変更になります。

山鹿兵藤次秀遠 ~平安時代後期~

山鹿兵藤次秀遠は、遠賀・鞍手・嘉麻・穂波の各郡にまたがる在地最大の豪族でした。源氏の攻勢により都落ちした平家一門を秀遠が山鹿、大君の地でかくまった後、船団をつけて柳ヶ浦へ導きます。文治元年(1185)源平最後の戦となる壇ノ浦の合戦では、平家方は三陣に分かれ、秀遠は第一陣を任せられます(「長門本平家物語」による)。

500艘の船と芦屋津出身の水夫・船頭を連れ九州一の精兵と称えられた秀遠軍は善戦しますが、時、利にあらず義経の船頭打ちや、友軍の裏切りもあり平家方や秀遠軍は力尽き、歴史の舞台から消えていきました。



山鹿秀遠(丹生忍冬齋画)



芦屋浦合戦ヶ原碑 地図 C-4

元暦二年(1185)源範頼率いる平家追討軍(この中には北条義時の姿もありました)が、九州の平家方の豪族原田種直らとの合戦に勝利して九州上陸を果たしたと伝えられています。



安楽寺 地図 E-3

元暦元年(1184)山鹿秀遠が創建したといわれています。



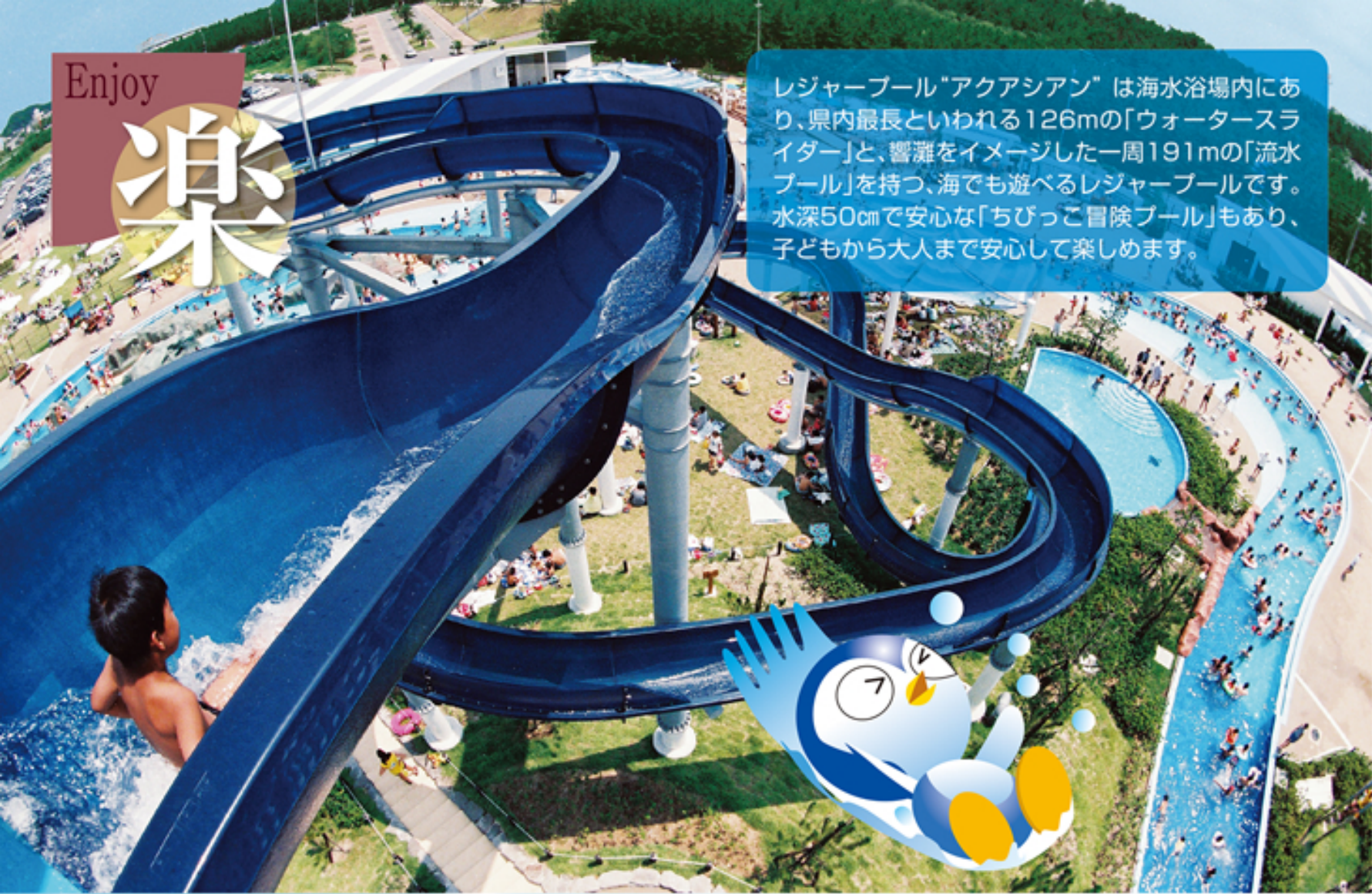
城山公園 地図 E-4

地元では山鹿秀遠の城があったと伝えられています。

Enjoy

楽

レジャープール「アクアシアン」は海水浴場内にあり、県内最長といわれる126mの「ウォーターライダー」と、響灘をイメージした一周191mの「流水プール」を持つ、海でも遊べるレジャープールです。水深50cmで安心な「ちびっこ冒険プール」もあり、子どもから大人まで安心して楽しめます。



サイクリング道路

芦屋町には海岸線を走る2つのサイクリング道路があります。青い雄大な海を眺めながら快適に走ることができる遠賀・宗像自転車道、自然が生み出す造形美を存分に楽しむことができる直方・北九州自転車道。それぞれ違った景観を満喫できます。

■芦屋町観光協会（観光レンタサイクル） 地図 C-2
 芦屋町大字芦屋1455-284
 営業期間：通年 ※レジャープール営業中(7月~8月)、あしや砂像展開催期間中、年末年始を除く
 利用料金：大人300円~、小人200円~
 問い合わせ：093-221-1001



■サイクリング道路

ボートレース芦屋

スピードとスリルが魅力のボートレース芦屋は、選手たちの迫力が観客にも伝わって熱気があふれています。自然豊かな遠賀川の近くにそのボートレース場はあり、家族や友人同士でも気楽に楽しめるスポットです。キッズ・レディースルーム、屋外広場があり1日楽しめること間違いなしです。



■ボートレース芦屋 地図 A-6

モーヴィ芦屋

ボートレース芦屋場内には、全天候型の遊具施設「BOAT KIDS PARK モーヴィ芦屋」があります。子どもの発達段階に応じて分けられた施設内の各ゾーンには、子どもが楽しく身体を動かすことができる仕掛けがたくさんあります。

芦屋町大字芦屋3540 営業日：ボートレース芦屋営業日
 営業時間：10:00~16:00 詳しくはこちら
 利用料金：子ども、大人ともに300円
 対象年齢：6ヶ月~12歳 TEL：093-223-5050



芦屋海水浴場

芦屋海岸は水がきれい、毎年夏になると海水浴を楽しむ人々にぎわっています。景観は広大で浜辺は白く、蒼い海と空、遠くの三里松原が見渡せる壮大なロケーションで、北部九州を代表する海水浴場となっています。シーズン中は、海の家、シャワー設備もあり、ライフセーバーが駐在し、安心して泳ぐことができます。また、レジャープール「アクアシアン」からの行き来も可能で、プール・海、両方で遊ぶことができます。

遠賀川河口を拠点としたマリッジも盛んです。ヨットやボード、釣りなど、どんな遊びでも思う存分楽しめる芦屋の海は最高です。



■芦屋海水浴場 地図 B-2

芦屋海浜公園

芦屋海浜公園は、海水浴場の他に、広大な芝生広場（わんぱく）もあります。このわんぱくにはコンビネーション遊具があり、遠足や各種イベントにも利用されています。



■わんぱく 地図 B-2

食

芦屋町の特産品である「あしやんいか」は、響灘の荒波に揉まれ身は引き締まり絶品です。



さわら



いか

芦屋町で獲れる「さわら」は脂がのっていて柔らかな舌触りが自慢です。



釣

芦屋町には釣りスポットが多く、響灘を眺望できる最高のロケーションで釣りを楽しむことができます。



宿



たくさん遊んだあとは「マリントラスあしや」でゆっくり一息。海を一望できる展望露天風呂や大浴場で疲れた身体を癒してください。レストラン「海香亭」では、壮大な海を眺めながら、近海で獲れた海の幸を堪能できます。

■国民宿舎マリントラスあしや
 芦屋町大字山鹿1588 TEL:093-223-1081 地図 E-2

催

芦屋では様々なイベントが開催されます。
町内外から多くの方が来られ賑わいを見せます。



あしや砂像展

芦屋海岸のきめ細やかな砂で造る彫刻を展示する砂像展。毎年10月下旬から約18日間開催されます。海をバックに幅約9m以上にもなる巨大な砂の彫刻が、たくさんの人たちの手でつくられ、いろいろな作品をみることができます。

数々の彫刻は夜になるとライトアップされ、朝・昼・夜とその表情を変えます。他にもレーザーショーや花火など、楽しいイベントが盛りだくさんです。



あしや花火大会

遠賀川河口一帯で開かれる「あしや花火大会」は、大正時代に始まり、今では県下屈指の歴史と実績があるイベントです。

なかでも遠賀川を渡る250mのナイアガラの滝、は迫力満点で見ごたえも十分です。



航空祭

航空自衛隊芦屋基地で毎年開かれている「航空祭」。大迫力の展示飛行をはじめ、さまざまな航空機やベトリオット車両等の地上展示、各種アトラクションなども楽しむことができます。



あしや体験隊

芦屋町で体験できるプログラムをあしや体験隊ページに随時掲載中！芦屋町へお越しの際は、ぜひ、チェックしてください。



日本庭園(芦屋釜の里)でプロカメラマンによる記念撮影をしませんか。



四季 風物 イベント スケジュール

- 春 山鹿小学校「浜運動会」
- 春 なんじゃもんじゃの木
- 夏 芦屋海水浴場開設
- 夏 レジャープール「アクアシア」オープン
- 夏 あしや花火大会
- 夏 「芦屋」「山鹿」祇園山笠
- 夏 はまゆう開花
- 夏 精霊流し
- 夏 はねそ盆踊り
- 夏 北斗七星の柄杓 観測
- 秋 「八朔行事」「だごびーなとわら馬祭り」
- 秋 はしご酒まつり
- 秋 あしや砂像展
- 秋 祭りあしや
- 秋 航空自衛隊芦屋基地「航空祭」
- 冬 農業祭
- 随時 芦屋釜の里(茶会・企画展)
- 随時 芦屋歴史の里(企画展)
- 随時 ギャラリーあしや(特別展)

芦屋町のマンホールは「八朔の馬」
替えて大人気のマンホールカードも
ございます
入手先
芦屋町観光協会

映

芦屋町オールロケ映画
夏の夜空と秋の夕日と冬の朝と春の風

日常の出会いや別れの決意などの人間模様を季節と共に、力強くそして優しく描かれた4話で構成されるオムニバス映画。
4つの物語に4組のアーティストが主題歌を書きおろし。
春、夏、秋、冬、季節が巡るように人生も続く。
ならば命ある限り前向きに、強く生きてこうよ。
観賞後、前向きに生きて行こう！と思えるような素敵な作品です。

芦屋町映画ロケ地マップの
WEBサイトはこちら▶



桜咲く頃に君と
市原隼人
平田薫
池田旭広 大谷史土 松本一沙
一木花蓮
主題歌：ハジ→「春夏秋冬」



ナツヨソラ
齊藤なぎさ (=LOVE)
宮世琉弥 萩原蓮
荒井敦史
岩佐真悠子
主題歌：みゆな「くちなしの言葉」

季節が巡るように 人生も続く あなたの背中を押す4つの物語
夏の夜空と秋の夕日と冬の朝と春の風



時々もみじ色
鈴木伸之
松田るか 安井順平
麻木玲那 友秋
モロ師岡
主題歌：BENI「夢色日和」



冬のふわふわ
飯豊まりえ
神田古彦
こくぼつよし
原日出子
主題歌：moumoon「One Time」

品

芦屋町ブランド認定品

芦屋町の豊かな自然・文化などに育まれてきた素材及び優れた技術から生み出された物、町内事業者により生産・製造され顧客から愛されている物を芦屋町ブランドとして認定しています。

※2023年度から、金賞の受賞年を年度から年に表記変更となっています。



認定商品の
紹介はこちら▶



福岡県では、サイクリングと観光を組み合わせた「サイクルツーリズム」を推進しています。現在芦屋町を通るルートは2つ設定されています。

宗像・直方ルート

走行距離 約39km

獲得標高 約54m

海沿いの絶景から遠賀川へ、
景色の変化を楽しむルート



芦屋町内の見どころ



① 海の景色



② 航空機の離発着



③ 河口堰

北九州(門司)・芦屋ルート

走行距離 約44km

獲得標高 約118m

レトロな街並みと潮風薫る
自然を船が結ぶルート



芦屋町内の見どころ



④ 狩尾神社鳥居



⑤ 千畳敷から望む洞山・堂山



⑥ はまゆう公園展望台